

第132回日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部会学術講演会

プログラム

担当 自治医科大学

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止に伴い、会場での開催は中止し、Zoomを用いたweb開催へと変更いたします。

参加者のログイン、ログオフの時間を管理し、データを日本耳鼻咽喉科学会専門医制度委員会にエクセルファイルで作成し提出いたします。

名前は、日耳鼻会員番号（0から始まる7桁の番号）と氏名を入力してご参加ください。

Zoom URL は、9月に入ってからお知らせいたします。

日時 令和2年9月5日（土） 15:00～

〔演者の先生へ〕

- ① 講演時間・・・発表7分 討論3分
- ② 発表方法・・・Zoom
- ③ 本文200字以内（演題名・演者名は除く）の抄録をご提出下さい

〈教育セミナー〉（耳鼻咽喉科領域講習 1単位） 15:00～16:00

司会 伊藤真人（自治医大）

「上顎洞癌の治療戦略」

西野 宏 先生（自治医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座 教授）

〈一般演題〉

第I群 座長 伊藤真人（自治医大） 16:00～16:40

1. 川崎病治療後に両側急性感音難聴をきたした1例
○頰彦由丹、今井貫太、滝瀬由吏江、斎藤翔太、永島祐美、阿久津誠、常見泰弘、後藤一貴、中島逸男、深美 悟、平林秀樹、春名真一（獨協医大）
2. 当科における輪状軟骨切開（開窓）術症例の検討
○岩部佳穂、上野真史、北間 翼、井口聖名、佐藤陽一郎、新田清一（済生会宇都宮）
3. 人工呼吸管理を要する嚥下障害患者に対する喉頭摘出術での工夫
○稲木香苗、佐々木俊一、利國桂太郎、岡田峻史（足利赤十字）
4. 多発脳神経麻痺を呈した多発血管炎性肉芽腫症疑いの1例
○利國桂太郎、佐々木俊一、稲木香苗、岡田峻史（足利赤十字）

第II群 座長 金澤丈治（自治医大） 17:00～17:50

5. 喉頭摘出症例の甲状腺機能に関する検討 —甲状腺処理の影響を中心に—
○井口聖名、岩部佳穂、北間 翼、上野真史、佐藤陽一郎、新田清一（済生会宇都宮）
6. 耳下腺分泌癌に対する当科初のエヌトレクチニブ導入例
○甲州亮太、長友孝文、五十嵐丈之、手塚綾乃、翁長龍太郎、高橋さとか、上村佐恵子、佐々木徹、西野 宏（自治医大）
7. G-CSF 産生甲状腺未分化癌の一例
○岡田峻史、佐々木俊一、稲木香苗、利國桂太郎（足利赤十字）
8. COVID-19 肺炎患者の気管切開の術後管理における複管式カニューレの有用性について
○菅野雄紀、大久保啓介、南 隆二（佐野厚生総合）
9. 喉頭粘膜下良性腫瘍に対して経口的に切除した2例
○南 隆二、大久保啓介、菅野雄紀（佐野厚生総合）

〈会務報告〉18:00～